

主題 『 照育（しょういく） ～ おそだて ～ 』

竜谷学園の「めざす子ども像」

信 順 (讃嘆・歓喜)	阿弥陀さまをおがむ子ども 1 阿弥陀さまを敬うところを育む。 2 合掌礼拝の姿を身に付ける。 3 阿弥陀さまはいつでもどこでもそばにいてくださることを知る。 4 お釈迦さまや親鸞さまに親しみを持つ。	報 謝 (照育・反省)	ありがたいと言える子 1 「ごめんなさい」「ありがとう」と言えるところを育む。 2 さまざまないのちのつながり気付き、おかげさまのころを育む。 3 生きもののいのちをいただくなど、生かされているいのちであることに感謝する。
聞 法 (領解・精進)	おはなしをよく聞く子ども 1 阿弥陀さま・お釈迦さま・親鸞さまのお話を聞いて、やさしいところを育む。 2 法話を聞いて、想像力を養い豊かな感性を育む。 3 聞いたこと、感じたことを自分のことばで表現する。	和 合 (報恩・奉仕)	なかよくする子ども 1 いのちはみんなつながっていることを知り、友だちとかかわりながらなかよく遊ぶ。 2 おやくそくやルールを守ることの大切さを知り、一緒に遊ぶことの楽しさを味わう。 3 生かされて生きていることに感謝のころが芽生え、互いに助け合って生活することのよこびや心地よさを味わう。

今月のねらいと内容

(○ねらい ・内容)

年長組	○仏さまやいろいろな人の物のおかげで育てられていることを知り、命を大切にしようとする。 ・ものには命があることを知り、大切にすることをもつ。 ○いろいろな夏の遊びを通して開放感を味わう。 ・様々な素材の感触を味わいながら、友達と楽しく遊ぶ。 ○夏の自然の変化や植物の生長に興味・関心を持つ。 ・夏の自然の様子に目を向け、見たり触れたりし、友達と思いを伝え合う。
年中組	○仏さまや色々な人や物のおかげを受けて様々な命が生かされていることに気付き命の大切さを知る。 ・身近な植物の生長を通して命の大切さに気付くとともに仏さまや周りの人に感謝の気持ちを持てるようになる。 ○友達との関係の中で、自己を発揮できるようになる。 ・園生活の中には、守らなければならない決まりがあることに気付く。 ○自分から好きな遊びを見つけ、砂遊びや水遊びなど、色々な遊びを楽しむ。 ・身近な物や、遊具にかかわり、試したり、工夫したりして遊ぶ。
年少組	○仏さまに見守られていることのありがたさが分かる。 ・いろいろな動植物や人の命の大切さを知る。 ○身近な植物の生長や夏の自然に興味を持つ。 ・園庭の植物の生長を見たり感じたりする。 ○教師や友達とのかかわりをもちながら遊びを楽しむ。 ・自分の思いを言葉で表現し、他の幼児とかかわる。
年少少組	○仏さまに見守られているありがたさが分かる。 ・仏さまはいつでもどこでも見守ってくださっていることを知り、安心して過ごす。 ○食べ物への興味・関心を持つ。 ・生命をいただいていることに感謝し、食事のマナーを守りながらいただく。 ○集団生活のルールを知る。 ・決まりや約束事があることを知り、守って過ごす。

今月のうた

仏参歌 ♪ みていてね ♪ねね ♪ おねんじゅおててに	行事や季節の歌 ♪七夕 ♪水あそび ♪しゃぼんだま ♪アイスクリームのうた ♪うみ
--	---